コメント: 【アレルギー疾患】 花粉飛散はスギ・ヒノキ花粉からイネ科のカモガヤなどの花粉症が多くなってきました。目の症状が悪化する傾向にあります。マスク・ゴーグルるなどの花粉回避対策を行ってください。6月に入り梅雨入りしました。ダニ・ほこり・カビ対策に除湿器が有用です。 【舌下免疫療法】 スギ舌下免疫療法の開始は6月~11月の間に開始していただきたいので相談してください。 【感染症】 溶連菌感染症、咽頭結膜熱(プール熱・アデノウイルス咽頭炎)が流行っています。 麻疹・風疹が多いので気を付けてください。 【呼吸器疾患】 クループ(喉頭炎)が流行っています。 急に変な咳(オットセイの鳴き声のようなかすれた咳)が特徴です。 【消化器疾患】 ロタウイルス胃腸炎が出ています。 食べ物はしっかり加熱調理したものを食べてください。 経口補水液(OS-1)を備えましょう。 【皮膚疾患】 肌の乾燥を防ぐためには汗ばむころでも保湿剤は有用です。 ローションタイプの保湿剤(ヒルドイドローション、ドーソフテンローション)へ変えてゆく時期です。 汗もの予防にも保湿剤をぬっておくと良いです。

	補水液(03 1/2 偏えよじょう。【反肩疾患】肌の粒燥を励くためにはがはぬこうとも体湿剤は有用とす。ロープヨンメインの体温 剤(ヒルドイドローション、 ビーソフテンローション)へ変えてゆく時期です。汗もの予防にも保湿剤をぬっておくと良いです。					
	傷 病 名		平成31年3月		令和1年5月	
アレルギー疾 患	気管支喘息(ゾレア・ヌーカラ投与)	348(6)	399(8)	345(8)	316(8)	
	食物アレルギー	324	360	329	266	
	アトピー性皮膚炎	151	201	171	163	
	アレルギー性鼻炎	56	75	51	42	
	花粉症	143	193	171	109	
	スギ舌下免疫療法	29	33	24	28	
	ダニ舌下免疫療法	18	21	22	16	
	じんま疹(皮膚描記性じんま疹)	13(2)	15(1)	29(1)	17(2)	
	食物負荷試験	25	31	29	29	
	アレルギー性胃腸炎・好酸球性胃腸:	1	0	1	0	
	アレルギー性結膜炎	1	3	3	3	
	口腔アレルギー症候群	1	2	1	4	
感染症	溶連菌感染症	25	22	14	14	
	百日咳	0	1	2	3	
	水痘	0	1	5	0	
	帯状疱疹	0	0	0	0	
	突発性発疹症	0	3	1	0	
	インフルエンザA型	23	0	2	1	
	インフルエンザB型	0	2	2	2	
	インフルエンザ疑い	0	0	0	0	
	アデノウイルス(咽頭結膜熱)	3	8	2	28	
	カポジ水痘様発疹症	0	0	0	0	
	ヘルペスウイルス湿疹・口内炎	6	2	2	1	
	ムンプス	1	0	0	1	
	手足口病	1	4	1	0	
	伝染性紅斑	8	5	5	0	
	ヘルパンギーナ	0	1	2	2	
	カンジダ症(口腔、外陰部)	0	4	3	1	
呼吸器疾患	急性中耳炎	4	6	5	1	
	急性鼻咽頭炎(かぜ)	127	141	115	95	
	急性咽頭炎	17	16	23	6	
	急性扁桃炎	1	3	1	2	
	急性肺炎(マイコプラズマ肺炎)	9	9	5(1)	2	
	RSウイルス肺炎・気管支炎	7	5	4	1	
	ヒトメタニューモウイルス感染症	0	7	14	4	
	急性声門下喉頭炎(クループ)	27	24	16	23	
	急性気管支炎	29	30	19	26	
	副鼻腔炎	12	21	23	18	
	喘息性気管支炎	6	8	7	2	
消化器疾患	細菌性胃腸炎	2	0	0	0	
	急性胃腸炎	27	27	56	25	
	便秘症	12	16	19	21	
皮膚疾患	膿痂疹性湿疹(とびひ)	7	7	6	4	
	湿疹•皮膚炎	79	77	86	72	
	紅斑症	0	0	2	2	
	皮脂欠乏症	40	36	31	36	
	伝染性軟属腫	1	4	3	5	
	虫刺性皮膚炎	0	0	1	7	
	汗疹	0	0	2	11	